

# 大野一心

NO.24

令和4年10月20日(木) 文責：校長 諸熊 修一

## 熱唱！校内合唱コンクール

昨日、校内合唱コンクールを開催しました。昨年度はコロナ禍で二学年ずつしか入館させることができず、他学年の合唱の様子を十分に聞かせることができませんでした。今年度は3年ぶりに全員で各学年の合唱を聞くことができました。まずは、そのことを喜びたいと思います。

当日まで、昼休みや放課後など時間を惜しんで各学級とも練習に励んでいました。校内に歌声が響くこの時期になると、秋の深まりを感じさせられるとともに、生徒たちの歌声に心が和（なご）みます。

特に3年生は、中学校生活最後の合唱コンクールでした。高校へ進学しても、合唱コンクールがない学校もあります。もしかしたら、君たちの人生にとって最後の合唱コンクールになったかもしれません。昨年もそうでしたが、発表の前に各学級で円陣を組み、声を出して、みんなで一致団結していた姿が印象的でした。歌声はどの学級もすばらしいハーモニーで、1・8組ではなく、違う学級が金賞をとってもおかしくないほど高いレベルだったと思います。さすが3年生でした。

2年生、1年生もすばらしい合唱でした。特に、2年生は昨年度と比べてとても上達していたことに驚きました。1年という時間の流れと一人一人の成長を感じました。来年はどんな歌声を聞かせてくれるか、今からとても楽しみです。1年生は、初めての合唱コンクールでとても緊張したと思いますが、初々しいハーモニーを響かせてくれました。上級生の歌声を聞いて、どんな感想を持ちましたか？ぜひ、次年度に向けて参考にしてほしいと思います。また、どの学年も伴奏者と指揮者がとても上手で感心しました。それぞれが、それぞれの思いをもって、本番まで練習をしたのだと思います。

全クラスの発表が終了した後、豊島先生のご尽力で、今年も君たちへのプレゼントとしてミニミニコンサートが開かれました。今年は校区内にご在住の中島先生のコンサートで、声量のある歌声に聞き入ってしまいました。特に最後のアンコールで歌われた校歌は、心に染み渡りました。

各学級の合唱コンクール実行委員の皆さんは、準備や運営はもちろんです。各学級で練習の中心となって活躍してくれたと思います。本当にお疲れ様でした。生徒の皆さんが、それぞれの持ち場でそれぞれが頑張ってくれたからこそ、このような立派なコンクールにすることができました。

また、2年4・8組と3年1・8組は11月15日(火)に「アルカス佐世保」で開かれる市中学校音楽発表会に出場します。大野中学校の代表として、校内合唱コンクール当日以上のハーモニーを響かせてきてください。

保護者の皆様におかれましては、コロナ禍の中、各家庭1名の参観ということで、不自由をおかけしましたが、お忙しい中、来校していただき感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 合唱 コンクール



### 【合唱コンクール結果】(個人名は敬称略)

最優秀賞 2年4・8組 3年1・8組

#### 【1年】

金賞 2・7・8・11組 3・7・8組

銀賞 1・7組 5組

銅賞 4・8組 6・8組

#### 【2年】

金賞 3・7組 4・8組

銀賞 1・7・8・10組 2・8・9組

#### 【3年】

金賞 1・8組

銀賞 2・11組 3・7・8組

4・7・8組 5・7・8組



ベストコンダクター賞 1年：山川 潤平 2年：畑島 未来

ベストピアニスト賞 1年：矢谷 楓 2年：上地 晴 3年：石橋 天翔

3年：松田 茉梨愛